

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に伝わるものによきわしい自覚と誇りに生きよう。
奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。
奈良は昔のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。
奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。
奈良はのびのびと、市民の創意で、傳統と調和のとれた新しい住みよきまちづくりをしましょう。

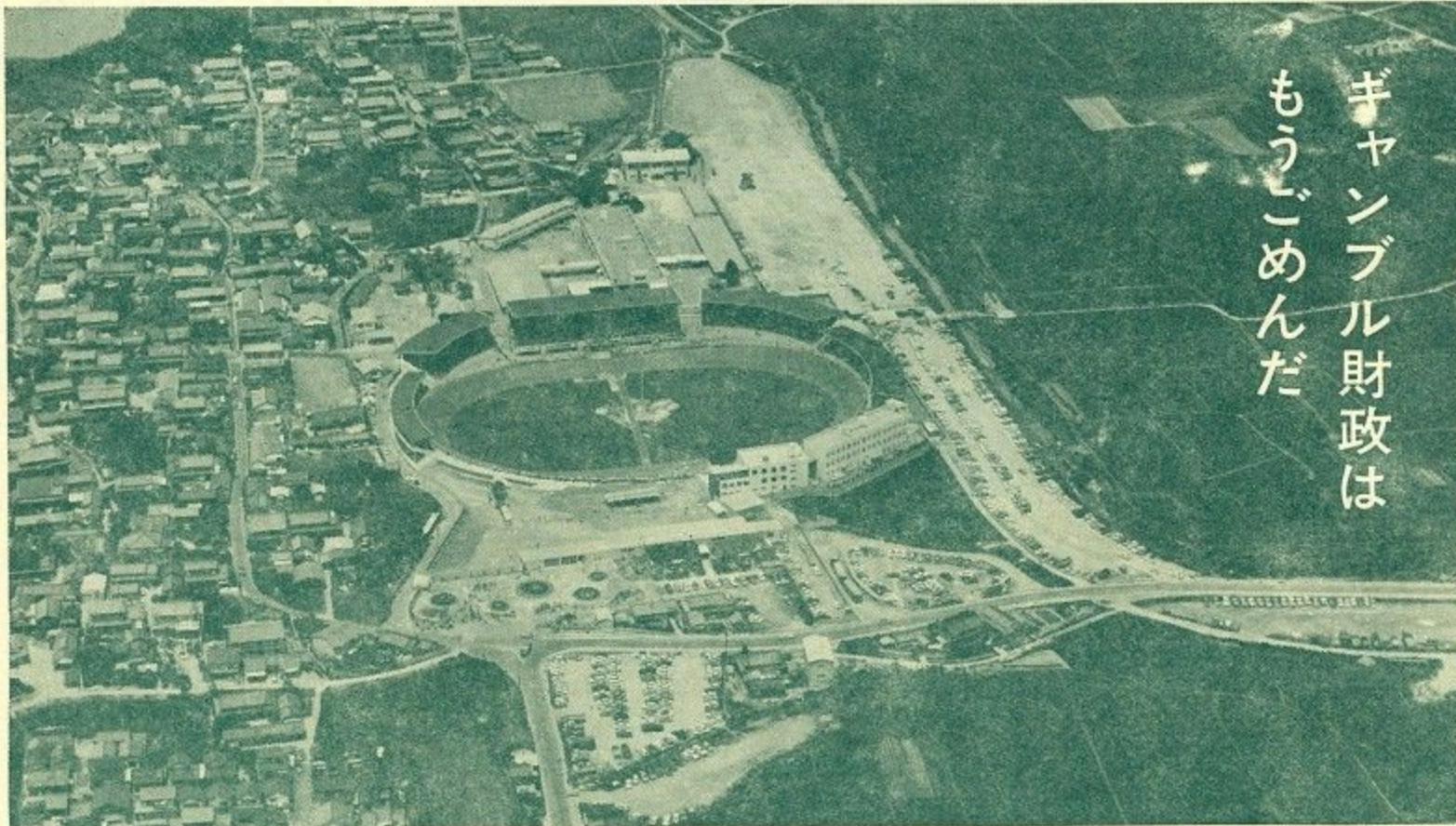
奈良市民だより

No. 253

市民のうごき

(昭和47年7月15日現在)

Table with population statistics: 人口 223,320人 (前月比 681), 男 108,518 (401), 女 114,802 (280), 世帯数 68,253 (287)



「道義のまち」へ競輪から足洗う

ギャンブル財政はもうごめん

「道義のまちづくり」を進めている奈良市が、長年の悩みの地である、公営ギャンブルに絶縁状をつきつけて、ついに競輪事業から足を洗う日がきました。競輪が公営ギャンブルとして社会的なまじり...

競輪場廃止へ高々とノロシ

一年後に積極的働きかけ

「道義のまちづくり」を施政の目標にかかげ、咲く花のおうがごとく新平城京の建設をめざす鍵田市長は、かねてから五市競輪の廃止を考えていました。競輪場をもつ地も住民の間に高まったギャンブル公害反対の世論と、長年にわたる赤字財政を克服して極めて健全な市財政を再建し得た今の時点においてこそ競輪から手を切るべきだと決意、昨年夏、五市競輪組合脱退を正式に表明、今年三月の定例市議会に、この五市競輪脱退の議案を提案しました。議会も行政のエリを正すという立場から「一日も早く奈良市から競輪全面撤回を」との付帯要望をそえて、満場一致で可決しました。競輪事務組合からの脱退は他の加入都市議会の同意議決を得なければならぬので、四市議会の六月定例会で同意も得、

住民パワー高まる

競輪事業は、戦後の混乱期に乏しい地方自治体財政の建て直しを理由に、昭和二十三年九州小倉でうぶ声をあげてから、全国各地にひろがり、奈良県でも昭和二十五年に泉宮競輪が、翌二十六年に奈良・大和高田両市が二市競輪事務組合を組織、同年十二月に第一回を開催しました。大和郡山・御所・桜井三市が加入して五市組合となったのは昭和三十八年です。この間、奈良市が受けた純益金の配分は、開催当初の二

他人のめいわくになる 青空駐車はやめましょ



競輪は昭和三十八年を境に、一億千金を夢見るファンも年々増加し、いまでは開催日一日平均約一万人、一億四千万円の札ビラが乱れ飛ぶという過熱ぶり。カーブームでファンが乗りつける車が一日平均二千台といわれます。休日などはそのために周辺の道路交通は完全にマヒし、加えてこの三月マンモススーパー奈良ファミリーが近鉄西大寺駅前が開店したため、この一帯の混雑はもう限界点に達しています。

市舗装公社動きだす

三年間に市道140キロを舗装

財団法人奈良市舗装公社の工事起工式が七月十二日午前九時半から市法蓮町の市道で鎌田市長・今西市議会副議長・慶田同公社理事長(市助役)ら三十人が出席して行なわれました。同公社は市道の全舗装を目的としてことし四月一日発足したもので、理事長に慶田八郎氏が就任。

全市道千六百のうち未舗装が八百二十あり、そのうち二割以上で自動車の通行できる市道二百を三カ年で全舗装するもので、これができると現在の舗装率一八%がいつまに三八%になり、山間部を除いて自動車の通行可能な市道のほとんどが舗装されることとなります。このうち百四十を舗装公社が舗装するもので今年度は四十を施工します。式の後鎌田市長は「全国にも珍しい舗装公社を発足させた。三年間で未舗装の道路をなくし、奈良のまちが一変し、住みよいまちづくりの力強くこたえてくれることを期待している」とあいさつしました。

舗装公社の役員はつぎのとおりです。(敬称略)

理事長 慶田八郎(市助役)
 常務理事 吉川浩(前市助役)
 副理事長 藤原三郎(市助役)
 理事 矢野晴美(大徳町) 反保隆臣(山崎町) 三浦三郎(平松町) 西原春彦(酒井光治町) 辻富夫(東十輪院町) 西本庄之助(上高畑町) 加藤明雄(宮の海道町) 田村正彦(春日苑一丁目) 矢野晴美(大徳町) 反保隆臣(山崎町)

部落差別なくしよう 市民集會に450人



熱心に講演を聞く参会者

差別をなくす週間にちなんで、同和問題をみんなで考え解決を促進しようと、七月二十一日「部落差別をなくす市民集會」が市庁舎別館で開かれました。参加したのは、同

和と教育を取りくむ市内小・中学校の先生や同和問題対策事業にたずさわる市職員をはじめ、子どもづれの主婦ら約四百五十人。慶田市助役のあいさつ、加藤市議会議長の祝辞

のあと、寺沢亮運部落解放研究会事務局長から部落問題についての講演がありました。そのあと映画「部落解放国民大行進」を見て差別問題を考えあいました。

農業委員 きままる

25人第一区は無投票

七月十四日行なわれた市農業委員会委員の一般選挙は、無投票となった第一選挙区を除き他の三選挙区で投票がありました。投票率は第二区が七五・九四%、第三区七九・七七九%、第四区四八・八〇%、(同四、四八八%)、第四区八三・一九%(同四、四三四人)と良好で、各選挙区当選者はつぎのとおりです。

- 【第一区】(橋井・鼓阪・飛鳥・済美・大宮・佐保・大安寺・都路) 定数・立候補とも七人
- 大西富太郎(大安寺西之町) 吉岡茂治(柏木町) 杉田信雄(尼ヶ辻三丁目) 天野一雄(法華寺中町) 農沢武男(高砂町) 柳田力雄(六条町) 秋田幸造(川上西町)
- 【第二区】(富雄・伏見・平城・学園・あやめ池) 定数六人、立候補七人
- 中西栄次(富雄中町) 山菅雄(三碓町) 山口正治(山上町) 木下珍治(秋篠町) 今西新市(平松町) 水村正直(香原西町)
- 【第三区】(東市・辰市・明治・精華・帯解) 定数六人、立候補八人
- 野村林蔵(東九条町) 山中正次(北之庄町) 村岡利雄(高穂町) 大西勝治(古市町) 藤田一雄(山村町) 土田勇(横井東町)
- 【第四区】(田原・柳生・大柳生・東里・狭川) 定数六人、立候補七人
- 永井弘(柳生町) 井岡利

悔いのない夏休みを センターが「こころえ帳」

たのしい夏休み―皆さんのご家庭では、子どもたちにとってどのような指導をしておいででしょうか。子どもにとって、学校や学習から解放されたのんびりとした長い休みです。とかく気ままな生活に落ちやすいし、心のゆるみにつけ込むような魔の手がしのび寄ってきます。と同時に、山や海、川辺にも危険が待ちかまえています。可愛い生命を不慮の事故で散らせてはなりません。

そこで市少年補導センターでは、この夏休みを心身ともに健全に楽しく過ごしてもらおうと、市内二百五十人の補導員と約千人にも及ぶ補導推進委員が一九となりて全市歩き、非行の防止と危険の排除につとめています。一方、つぎのように、夏休みの心得を挙げ、家庭はもとより地域の人が子どものあやまちを未然に防ぐようになっています。

日常生活のうえで...

助(須川町) 大西良一(中貫町) 大西文雄(丹生町) 鎌野義光(水間町) 井久保弥(大柳生町)

1日1円であなたをまもる
 交通災害共済組合へ
 おはいいりになりませんか

●会費
 1年会員＝365円(中学生以下250円)
 3年会員＝1,000円(中学生以下700円)

●見舞金 500,000円～2,000円
 申込みは市振替年金課出張所・連絡所へ

平城ニュータウンに新駅
たかの原
 (高の原)
 明春3月 完成する

●池や川、夜間の泳ぎ、学校以外のプールはかならず父兄がつきそ。午後五時以後の泳ぎはやめる。赤旗の立っているところでは泳がない。

●海水浴・山登りなどは父兄が責任ある指導者が付きそ。

●交通のきまりを守り、自転車の二人乗り、手離し運転、無謀な遠乗りはやめよう。

●外出時には行き先・帰宅時間・用件などを必ず父兄に連絡し、小学生は午後六時、中学生以上は午後九時まで必ず帰ろう。

●コンクリートや魚つりなどは一人では行かない。田畑を荒したりしない。

●喫茶店、飲食店、ボウリング場、映画館、ボート遊び、スーパーマーケットなどは必ず父兄とともに。

●慎重にしたいこと:
 ●道路・線路・工事場付近では遊ばない。
 ●アルバイトは正しい手続きをとって、学校や父兄の了解を得てから。

このほか、起床・就寝をはじめ勉強と遊び、レクリエーション、募金など休み中のスケジュールをきめて、その日の日を規則正しい生活をするようにしよう。

近畿日本鉄道では、日本住宅公団が開発を進めている平城ニュータウンに、七月一日新駅の建設に着手しました。この新駅は「高の原駅」と呼び、来年三月完成の予定です。

新駅は、平城ニュータウンのほぼ中央を南北に貫く近鉄京都線の京都・奈良府界の位置につくられるもので、京都線山田川駅から一・六キロ、平城駅から二・六キロの地点で、西大寺駅からの所要時間は約五分。

万葉に「秋さらば、今も見鳴かむ山ぞ、高野原の上」(長良子、万葉集巻一)とあるところから引用して駅名としたものです。高野原は平城宮跡の北西に広がる松林の丘陵地帯、すなわち今の平城ニュータウンの南端がこの地帯にあたるといわれ、古代文化の花が咲いた平城の都につくられる新駅にはふさわしい名前といえます。

なお、この駅の完成よりさき、この十月には約二千戸の入居が始まるので、これら入

8月の行事予定
 はづき (August)

【月間】

- 粗大ゴミ収集
- 1日(火)
 - 第21回青空ラジオ体操(～10日)
 - 市農産物総合品評会(市庁舎別館)
- 2日(水) 土用うし
- 3日(木)
 - 県中学総体バスケットボール大会(～5日、中央体育館)
 - 第7回市スポーツ少年団キャンプ・小浜市スポーツ少年団交歓会(～4日、鳴川)
- 4日(金)
 - 市政懇談会(東里地区)
- 6日(日) 広島原爆記念日
 - 勤労スポーツ青年バレーボール大会(中央体育館)
 - パンビーホーム・デイキャンプ(9日も、鳴川)
- 8日(火)
 - 市政懇談会(帯解地区)
- 9日(水) 長崎原爆記念日
- 10日(木)
 - 部落解放県民大集會(県文化会館)
- 11日(金)
 - 交通遺児レクリエーション(高野山)
 - 警防対策訓練(千手ヶ丘町)
 - 市政懇談会(辰市地区)
- 12日(土)
 - パンビーホーム水泳教室(済美小学校)
- 13日(日)
 - 第9回市スポーツ少年大会(バレーボール＝中央体育館、野球＝市営球場、13日剣道＝正木坂道場、19日水泳＝一条高校、同卓球＝西部公民館)
- 15日(火) 終戦記念日
 - 大文字送り火(飛火野、高円山)
- 17日(木)
 - 市政懇談会(明治地区)
 - パンビーホーム泊キャンプ(鳴川)
- 18日(金)
 - 警防対策訓練(柏木町・二名町)
- 19日(土)
 - 親子写生大会(東大寺周辺)
- 20日(日) 家庭の日
 - 花の市(近鉄奈良駅行基噴水広場・同学園前郡山信用金庫前)
- 22日(火)
 - 市政懇談会(東市地区)
- 23日(水)
 - 警防対策訓練(二名町・西部公民館)
 - 旧軍人・軍属・引揚者・遺家族らへの巡回相談(市庁舎別館)
- 25日(金)
 - パンビーホーム写生教室(二月堂)
- 26日(土) ミュンヘンオリンピック大会ひらく(～9月10日)
 - 第26回市民体育大会水泳競技(帝塚山学園)
- 27日(日)
 - 夏休み子ども教室作品展(～29日、青少年児童会館)

犬はかならずつないで飼いまししょう

▼川尻氏退職
 退職 田山久美(観光商工課長補佐) 七月一日付
 川尻利一(人事課付) 同十日付

川尻氏は昭和十年八月奈良市職員となり、軍務期間を除き三十二年四月の長い間市行政に貢献、昭和三十八年税務部長、三十九年企画室長、四十二年経済部長を歴任、とくに曲角に大きく寄与されました。55歳、住所は学園南二丁目一一二五。

中央体育館 事務局長に植本氏
 六月十四日付けで市議事事務局に課制がしかれ、庶務課と議事課が新設されました。また市中央体育館長の新任にあわせ、同日付けで市職員の異動がありました。うち課長補佐級以上はつぎのとおりです。

議事事務局 課長 藤原三郎
 庶務事務局 課長 藤原三郎
 議事事務局 課長 藤原三郎
 議事事務局 課長 藤原三郎
 議事事務局 課長 藤原三郎

慰霊の大文字

ことし13回目 15日、高円山で

大和民族の長久を信じ、身を国に捧げられた郷土の英霊を、昭和三十五年からはじめられた奈良慰霊大文字送り火は、今年も八月十五日(雨のときは翌十六日)に行なわれます。

行事は午後五時二十分陸上自衛隊中部方面音楽隊の演奏行進にはじまります。同音楽隊は国鉄奈良駅前を出発、三条通りから一の鳥居を経て、火野の慰霊祭会場へ行進。このころ健田忠三郎奈良大文字保存会会長、河野清晃同副会長の捧げた霊記が慰霊祭会場に到着。祭壇にまつられます。午後六時、春日大社神職の奉仕で神式による慰霊祭。つづいて奈良県仏教会所属の僧侶による仏式の慰霊祭が執り行なわれます。読経の中を奈良県仏教会の衆僧奉仕で英霊一柱一柱の霊記が読み上げられ、それにつれて遺族、

輝かしい実績踏まえ

実りある記念行事

西部公民館開館一周年

市立西部公民館が開館して一周年を記念し、七月二十二日から三日間、



大フロア狭しと剣をみがく少年剣士

市少年剣道連成大会が七月十六日午前八時半から市中央体育館で開かれました。市教育委員会と市剣道連盟が主催で初めてひらいたもので市内十六の小中学校・高校と各道場から四百五十人が参加しました。

開会式で健田市長(市剣道連盟会長)は「日本人として世界に誇りうる武士道、これを剣道を通じて十分に身に覚えたい」とあいさつ。このあと習心館道場の剣士十一人と、育英中学三年生健田忠兵衛君がそれぞれ長谷川英真流の「少年居合道」を披露しました。つづいて広い体育館いっぱいに健田市長はじめ全員が基本動作から応用わざまで三時間わたって猛げいこをくり広げました。

少年剣士が 猛げいこ

初の練成大会

市立西部公民館が開館して一周年を記念し、七月二十二日から三日間、

働く若者の心のつながり

隠し芸や趣味で

この日参加した若者は約三百人。かくし芸大会があり、フォークソングや民謡など思い思いのかかし芸が続出。沖繩出身のバスガイドさん十数人による沖繩民謡なども披露されました。

また全員でフォークダンスに興じたあとグループ別に卓球や囲碁、将棋、お茶など希望のコーナーで楽しく過ごしました。



ゲームを楽しむ働く青少年

働く青少年に勤労のよろこびを高め、市おうち、市教育委員会では「勤労青少年の日」の七月十五日に西部公民館で「働く青少年の日」を開催しました。

この日参加した若者は約三百人。かくし芸大会があり、フォークソングや民謡など思い思いのかかし芸が続出。沖繩出身のバスガイドさん十数人による沖繩民謡なども披露されました。

また全員でフォークダンスに興じたあとグループ別に卓球や囲碁、将棋、お茶など希望のコーナーで楽しく過ごしました。

内訳は体育館が最も多く、六百四十四件・二万九千九百二人(一日平均百七十七人)、講堂室四百七十七件・一万二千二百二十六人(同四十四人)、実習室百九十二件・六千四百五十五人(同二十三)、和室二百七十一件・五千三百三十七人(同十八)となっていました。

常設の教室は茶道をはじめ書道、着物着付け、料理など十教室、なかでも着物着付け教室は非常に好評で定員五十人に三百八十七人(七・七倍)もの応募者がありました。ついで料理教室(金曜昼組)で五十三人に二百九十七人(五・六倍)、茶道教室三十人に百十人(三・六倍)といった傾向で、どの教室もなかなかの盛況。

同公民館では、この一年の

同十八日 済美地区民生総務 西田松太郎氏から善意の小箱義金九千八百五十二円。 勸業東町高木千鶴子さんから三千元。

同二十四日 綿町安本イソさんから老人ホーム和楽園へ二万九千三百三十二円。

同三十日 椿井地区民生総務 山田安治郎さんから善意の小箱義金四千二百円。

十二月一日 奈良交通西奈良営業所の匿名運転者から施設の気の毒な方へ二万円が郵送された。これは東大寺整肢園・成美学寮へ。▼あやめ池南二丁目藤田直子さんから愛の定期便二千元。さらに佐保小学校みどりの分校開設祝いに三万円を同施設へ。また、パキスタンの難民救済資金に三万円。これは日赤東支部へ寄託。▼佐紀中町中島留次郎さんから善意の小箱義金千六百六十六円。

同三日 今市町民生委員永井与志子さんから善意の小箱義金二百二十五円。

同四日 法華寺町法華寺から善意の小箱義金六千四百三十三円。

同六日 市立一条高校生徒会文化部からバザーの売上げ二万円とマンガ本など雑誌九十二冊。▼三等温泉から善意の小箱義金三千五百三十五円。

同七日 漢国町北西鶴氏氏は南部公民館詩吟教室の講師としてもらった謝礼五千元をそのまま預託。

同八日 西水辻河合美術織物ウイバー青年学級(代表森田美代子さん)がつり銭などをためた九百七十四円。

同九日 登美ヶ丘四丁目竹博美さんから千円。



みごとな着こなしを披露するご婦人

実績を土台に今後とも市民に愛され、気軽に利用してもらえよう、みなさんの要望をとり入れ、多くの市民に利用できて実のある生涯教育推進に努めるといっています。

六月二十五日 日原体育館で開かれた第三次全国家庭婦人バレーボール大会の県予選で、奈良市代表の六条チームが優勝し、八月三日から東京で行なわれる全国大会に、県代表として出場することになりました。

県予選は、県下のママさんバレーボールチーム二十チームが参加して日ごろの技を競い、奈良市からはその半数に近い九チームが出場。優勝戦では六条チームと睦クラブの両奈良市代表が対戦。睦クラブが敗れて第二位に、また第三位はあやめ池チームと大和郡山自治会チームが獲得。愛好者千人を超えるといわれる奈良市のママさんバレーボールの意気さかんなところをみせました。

西部公民館開館

七月完成した県下一の大規模公民館で、千人が収容できる体育館の大ホールをはじめ、三つに仕切られる講座室、料理実習室、和室兼茶室を持つ

またこの期間中、講座室と展示コーナーでは学習作品発表展があり書道、俳句、盆石景、華道、手芸フラワーなど、各コース受講生の腕自慢がズラリ。和室では茶のお点前、実習室では料理教室の受講生が飲み物コーナーを設けてサービスしました。

九月から 六つの教室

西部公民館 受講生募る

市立西部公民館(市内学園北二丁目、電話011-011)では九月からつぎの六つの教室をひらきます。市内在住の成人(料理教室は女性のみ)ならだれでも受講できますが、各教室とも今までに同じ教室を受講していない方に限ります。受講料は無料で、材料に実費がかかります。

受講希望の方は八月二十日(当日消印有効)までに往復はがきで希望教室名(料理は曜日も)、住所・氏名(ふりがな)、年齢、電話を書いて同公民館へ申し込んでください。定員超過のときは抽選。

【料理教室】①金曜コース②日曜コース
九月二十二日から毎週金曜日午後一時～四時②土曜コース③九月二十三日から毎週土曜日午後一時～四時。

【茶道教室】九月五日から毎週火曜日午後一時～四時。十回で終了。講師は石州流横山宗瑞氏。定員三十人。

【華道教室】九月五日から毎週火曜日午後一時～四時。十回で終了。講師は甲州流高橋幸恵氏。定員五十人。

【万葉教室】九月九日から隔週土曜日午後二時～四時。講師は奈良高校教諭和田嘉寿男氏。定員五十人。

【川柳教室】九月九日から毎週土曜日午後一時半～三時半。講師は泉川柳道連理事長片岡つとむ氏。定員三十人。

【書道教室】九月六日から毎週水曜日午後一時～四時。十回で終了。講師は泉書道教育研究会顧問中谷釜双氏。

【夏夜の催し】
夏の夜の催しとして親しまれている恒例の奈良納涼盆踊り大会は、このしもも県市などの後援で八月十一・十二両日、蜜沢池畔で開かれます。いずれも午後八時～同十一時で、池の中央にやぐらを組み、電飾を施して池の周囲をめぐって踊りまわります。

涼納 盆踊り大会

11・12日 沢池畔で
大会は、このしもも県市などの後援で八月十一・十二両日、蜜沢池畔で開かれます。いずれも午後八時～同十一時で、池の中央にやぐらを組み、電飾を施して池の周囲をめぐって踊りまわります。

【茶道教室】九月五日から毎週火曜日午後一時～四時。十回で終了。講師は石州流横山宗瑞氏。定員三十人。

【華道教室】九月五日から毎週火曜日午後一時～四時。十回で終了。講師は甲州流高橋幸恵氏。定員五十人。

【万葉教室】九月九日から隔週土曜日午後二時～四時。講師は奈良高校教諭和田嘉寿男氏。定員五十人。

【川柳教室】九月九日から毎週土曜日午後一時半～三時半。講師は泉川柳道連理事長片岡つとむ氏。定員三十人。

期受講生をつぎの要領で募集しています。今までに受講したことのない市内在住の家庭婦人で、受講希望の方は八月二十日(消印有効)までに往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・希望コースを書いて同公民館へ申し込んでください。

▼火曜コース 九月五日～十月二十八日まで毎週火曜日
▼木曜コース 九月七日～十月三十日まで毎週木曜日
定員はいずれも三十二人。時間は両コースとも午後一時～四時。受講料はいりません。がチャスト代二百円と一回二百五十円程度の材料費が必要。講師は藤田純子氏。

高円公民館 料理教室

市立高円公民館(市内紀寺町、電話011-833)では「家庭料理教室」の今年度中から来年三月末日まで毎週金

市立高円公民館でひらいてある「高円園芸教室」で、後期生をつぎのように募集しています。草花づくりから花壇や鉢もの、盆栽づくり、病虫予防、肥料管理、繁殖法など初歩から手ほどきします。

講習日時 九月七日～十月九日、毎週木曜日午後一時～四時。受講料は市内在住の人で今までに受講しなかった人、定員七十人。講師は奈良教育大学助教授牧浦勇氏。受講料は無料(ただしチャスト代二百円必要)。

▼場所 市立高円公民館 申し込みは八月二十日までに往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、市内紀寺町、高円公民館(電話011-833)へ。

茶・華道教室

高円公民館

市立高円公民館(市内紀寺町、電話011-833)では「家庭料理教室」の今年度中から来年三月末日まで毎週金

老春大

8月30・31日 「老春の家」で

老人の生きがいと生き方を探り、みのある余生を築いてもらうため、ことしも八月三十・三十一両日に「老春大」が開かれます。会場は市内鴻の池の「老春の家」。市内に在住する六十歳以上の方はだれでも受講申込みができますが、老人クラブ加入の方はクラブ会長を通じて申込みていただきます。クラブ会員以外の方は直接市社会福祉事務所(市内紀寺町)バス停高畑下車、電話011-011へ申込を申し込んでください。定員は老人クラブ

新券と交換

奈良交通バスの料金値上げ(六月二十五日)にともない八十歳以上の老人と身体障害者に使ってもらっていた市内バス乗車券は七月二十四日までで無効になりました。新しい券でバスに乗ってもらわねばなりません。旧券をまだ

お持ちの方はすぐに交換してください。最寄りの市出張所・連絡所か市社会福祉事務所(市内紀寺町)バス停高畑下車、電話011-011へ旧券と印鑑を持ってきてください。新券と交換します。



園芸教室

スポーツ好きの少年よきたれ

スポーツを通じて「健康なからだ」と心を養い、次代をにぎる立派な人間になります。

と高らかに目標をかかげ、スポーツ少年団が奈良市に誕生して七年目。いまでは登録団体は七十、千八百人にのぼっています。スポーツ少年団と聞いただけで、何かきゅうくつなスポーツ組織と考えられがちですが、そんなことはありません。毎日近くの空地や広場でキャッチボールをし

スポーツ少年団 つくろう

奈良教育大学教授木村博一、京都産業大学教授久保利夫、天理大学教授橋本重美、奈良市長鎌田忠三郎、市教育委員長(奈良交通社長)安藤四良、市教育委員(三松寺住職)皆川英真

団として活躍した皆さんも、またこれから少年団をつくらうとしているスポーツ愛好の少年諸君もふるって参加してください。競技開始は各日とも午前九時。

八月十五日(火) 剣道(小中学生男女) 柳生町の正木坂道場。

八月十九日(土) 水泳(小中学生男女) 一条高校プール。卓球(小中学生男女) 西部公民館。

あつまれ！ スポーツ少年

第六回 スポーツ少年大会

好きで集まった少年少女のスポーツ団体——奈良市スポーツ少年団の夏の大会が、このしももつぎのような日程で開催されます。ことしで第六回を迎え、今までにスポーツ少年

グループも参加でき、この機会に、一人でも多く団員になってほしいものです。大会の申し込みと団結の相談・登録についての問い合わせは、市教育委員会保健体育課(電話011-3114)へ。

民踊講習会

20日中央体育館で

市教育委員会と市レクリエーション協会の共催で、つぎのとおり民踊講習会を開きます。参加はだれでもできますが、地域や職場のグループの指導者として活躍する人、これから活躍しようという人を歓迎します。受講希望の方は当日直接会場へお越しください。なお、くわしいことは同委員会保健体育課(電話011-3114)へ。

▼とき 八月二十日(日) 午前九時三十分～午後三時

▼ところ 市中央体育館(市内法蓮町鴻の池)

ガールスカウトの指導者講習会

ガールスカウトの指導者養成を目的に県教育委員会・ガールスカウト県協議会共催でつぎのようにガールスカウト公認指導者講習会を開きます。十八歳以上の女性で受講希望の方は参加費千円を添えて八月二十日までに県教育委員会青少年係(奈良市二条町三丁目四一五、ガールスカウト奈良県協議会井上英子さんあてに申し込んでください)。

▼とき 八月二十五日～二十七日(二十七日は休み)

▼ところ 大和高田市高田公民館

身障者へ専門医を派遣

今月中に申込みを

重度の身体障害者歩行困難のため、医療機関へ診察に行けない方の自宅へ専門医師を九月月上旬に派遣します。その対象となるのは身体障害者手帳申請希望者と等級変更希望者となっています。費用はいりません。

派遣を希望する方ははがきに住所・氏名・年齢・障害名を書いて、八月三十一日まで

健康教室

高血圧の人に

高血圧症に悩む方とその家族を対象に開かれる奈良保健所(西木辻八軒町、電話011-711)の健康教室は、八月十八日(金)午後一時から「食餌」をテーマに開かれます。受講希望の方は同保健所へ申し込んでください。

身障者作品展

来月15・16日開く

身体障害者作品展がことしも市と市身体障害者福祉協会連合会の共催で、九月十五・十六両日、市内法蓮町「みどりの家」でひらかれます。

絵画・写真・粘土細工・手芸・彫刻など、からだの不自由な方の手づくりならなんでも結構です。ふるって出品してください。作品は九月十四日(木)午後一時～四時に「みどりの家」へ持ち込んでください。

お盆の供物

お盆の供物の処

お盆の供物の処、理にお困りの家庭が多いようです。道ばたや空地に捨てるわけにもいかず、ゴミとしてでは抵抗を感じるといいます。市清掃部では、こうした供物は、ポリ袋か新聞紙でいねいにくるんで、八月十六日～十八日のゴミの定期収集日に出してもらえば、同時に収集するよう手配しています。

親子が仲よく 写生大会

20日大東寺境内で

写生を通じて文

はふえて昨年は千五百人にもなりました。審査のうえ優秀作品には賞が贈られ、南都銀行本店の市観光ショーウインドーに展示されます。くわしいことは市教育委員会社会教育課(電話011-3113)へお問い合わせください。

▼とき 八月二十日(日) 午前九時三十分～午後二時

▼ところ 大東寺境内

親子が仲よく 写生大会

20日大東寺境内で

写生を通じて文

はふえて昨年は千五百人にもなりました。審査のうえ優秀作品には賞が贈られ、南都銀行本店の市観光ショーウインドーに展示されます。くわしいことは市教育委員会社会教育課(電話011-3113)へお問い合わせください。

▼とき 八月二十日(日) 午前九時三十分～午後二時

▼ところ 大東寺境内